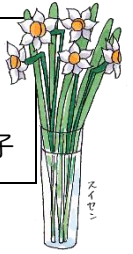
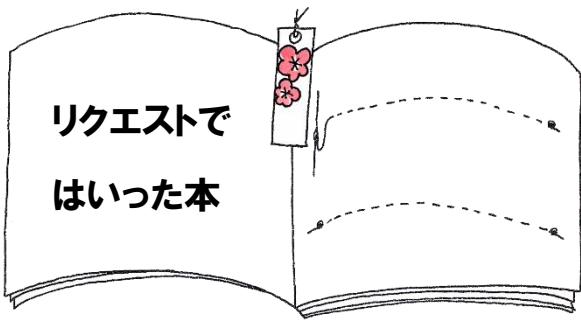


# 二中の本だな



今年<sup>かんぱ</sup>は寒波<sup>えいきょう</sup>の影響<sup>えいさく</sup>が大きい1月となりました。ちょうど1,2年生のスキー教室<sup>かき</sup>と重なって寒さ対策<sup>さむ</sup>が大変だったことと思います。寒い日<sup>たいさく</sup>が3日くらい続いた後、あたたかい日<sup>かき</sup>が4日くらい続く状態<sup>さむ</sup>がくりかえされる現象<sup>げんじょう</sup>を「三寒四温<sup>さんかんしおん</sup>」といいます。日本では2~3月ごろに使われることの多い表現<sup>ひょうげん</sup>です。生徒<sup>せいと</sup>のみなさんにとっては、4月<sup>がつ</sup>からの新しいステップ<sup>あたら</sup>に備える大事な2月<sup>ふせ</sup>。春<sup>はる</sup>の暖かさも待ち遠しいですが、ここはじっと現状<sup>げんじょう</sup>の寒さに耐えながら、一日<sup>いちにち</sup>一日<sup>いちにち</sup>の充実<sup>じゅうじつ</sup>を図<sup>はか</sup>っていきましょう。気づけば、どこか<sup>ちい</sup>に小さな春<sup>はる</sup>が見つかるかもしれません。

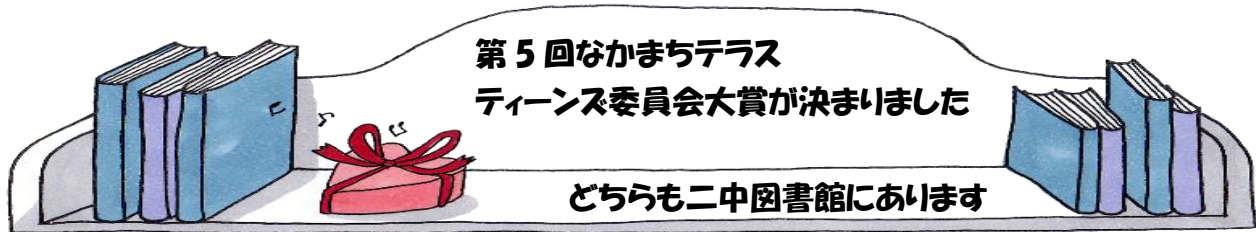


今年度、リクエストで入った本<sup>しょうかい</sup>を紹介<sup>しょうかい</sup>します。中学生がおもしろいから二中図書館に入れてほしいと思う本は、やはり中学生によく手に取られますね。

今年度のリクエストは終了<sup>しゅうりょう</sup>しました。来年度も中学生におすすみたい本をぜひリクエストしてください。

書名	著者名	請求記号
漫画サピエンス全史 文明の正体編	ユヴァル・ノア・ハラリ	209 ハ
若おかみは小学生！ 映画ノバライズ	令丈ヒロ子	913 レ
マスカレード・ゲーム	東野圭吾	913 ヒ
アリエナクナイ科学ノ教科書 2	くられ	404 ク
Another	綾辻行人	913 ア
シェーマ	三月みどり	913 ミ
恥知らずのパープルヘイズ	荒木飛呂彦	913 カ
転生したらスライムだった件 シリーズ	伏瀬	913 フ
だから僕は大人になれない	ぺいんと	547 ペ
天久鷹央の事件カルテ シリーズ	知念実希人	913 チ
スガリさんの感想文はいつだって斜め上 シリーズ	平田駒	913 ヒ
涼宮ハルヒ シリーズ	谷川流	913 タ
地球は食べ物	ホモサピ	460 ホ
これは経費で落ちません！ シリーズ	青木祐子	913 ア
二木先生	青木志朋	
青鬼	noprops	) 今後 入ります
余命 3000 文字	村崎掲諦	





第5回なかまちテラス  
ティーンズ委員会大賞が決まりました

どちらも二中図書館にあります

フィクション部門



『海を見た日』 M.G.ヘネシー  
鈴木出版／2021年  
933 へ

あらすじ

養母のもとに預けられた3人の子ども。きょうだいでも友達でもない3人はバラバラな日々を送っていた。そこへ新たに養子となったクエンティン。彼の「本当のママに会いたい」という願いをかなえるため、4人は冒険へ飛び出す。それぞれの事情を抱えながらも、ひとつの「家族」になるまでの物語。

なかまちティーンズ委員会メンバーの感想

アスペルガーなどわからない障がいのことや、里親制度のことが一人称でつづられているので、そういうことを知る良い機会になった。読み切ったときには達成感があった。ティーンズの多くがあまり触れる機会のない話。だからこそ、読んでほしい。

ノンフィクション部門



『JK、インドで常識ぶっ壊される』  
熊谷はるか  
2021年／河出書房新社  
292 ク

あらすじ

父の転勤で突然インドへ行くことになった主人公。実際に触れるインドには、想像を超えた豊かな文化が広がっていた。「インドのいま」を現役JK（女子高生）がまっすぐに伝える。

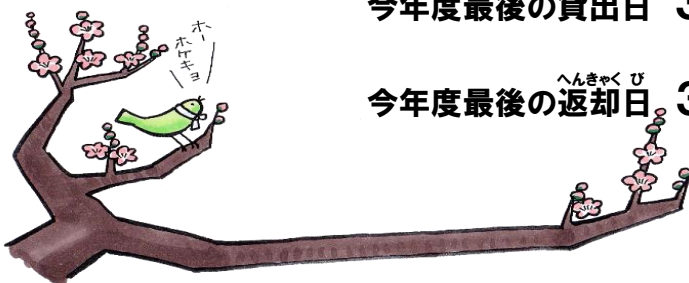
なかまちティーンズ委員会メンバーの感想

実際に行かないとわからないようなインドの文化をJKの目線を通して触れることができた。物事は必ずしもイメージ通りではないし、先入観やイメージの固定化はよくないと感じた。

年度末の図書点検のため、

今年度最後の貸出日 3/7(火)

今年度最後の返却日 3/10(金) となります。



ご協力よろしくおねがいます。